

雨の日の運転にご注意を!

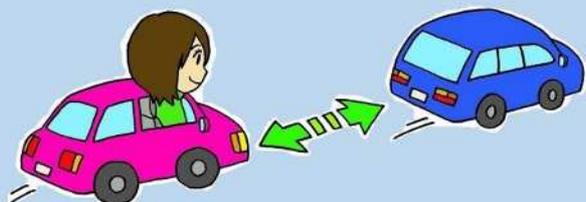
雨の日は、視界が悪くなるうえ、窓ガラスが曇ったり、路面が滑りやすくなるなど悪条件が重なり、交通事故の危険性が高まります!

事故防止のポイント

○ 速度を落として、 車間距離をとりましょう!

雨の降り始めは、路面の泥やゴミなどが雨で浮き上がり、**スリップしやすくなります**。

いつもより**速度を落として、車間距離を長く**とりましょう。



○ 夜間の運転に 気をつけましょう!

雨の日の夜は、路面の雨水にライトの光が乱反射し、いつもより**視界が悪くなります**。

歩行者等の早期発見はもちろん、自車が目立つように**日没30分前にはライトを点灯**し、対向車や先行車がない場合は**上向きライト**を活用しましょう。



○ 運転をする前に タイヤの溝や空気圧を 点検しましょう!

すり減ったタイヤは**滑りやすく危険**で、さらに空気圧が低いと**ハイドロプレーニング現象**を起こしやすくなります。

必ず**タイヤの溝や、空気圧の点検**をしましょう。

※ハイドロプレーニング現象とは
道路とタイヤの間に水が入り
込むと車が浮いた状態になり、
ハンドルやブレーキがコント
ロールできなくなる現象



○ 視界を確保しましょう!

雨が降っていると、**雨滴やガラス面が曇ることで視界が悪くなります**。

視界が確保できるよう、**フロントガラスの汚れや、油膜**をとりましょう。

また、**ワイパーのゴムの劣化やウォッシャー液の確認**もしておきましょう。

ガラスのくもりは、**デフロスター**を活用しましょう。

※デフロスターとは
車にあるフロントガラスの内側
のくもりを除去してくれる機能

